

奥戸足白 おおくど 日本主義運動家。明治二十七年福岡縣生れ（一九〇四）。

大正十二年岩田實美夫の大化會に入り、うち青山學院中等部柔道部師範となる。昭和五年日本國民黨に加盟。次ついでに渡満して活動。八年神戶隊事件に連坐して下獄し、病を獲て假釋放となる。

著書 可悲廢集 （同前集） 獄吟集 （同前集） 影山止法合著、再版。昭和十一年十一月

五日奥戸・影山兩君獄中吟詠集出版後援會）等。